



平成24年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年4月6日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 小島鐵工所
コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 田中 教司

TEL 027-322-1221

四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第1四半期の業績(平成23年12月1日～平成24年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第1四半期	329	198.6	△54	—	△48	—	△49	—
23年11月期第1四半期	110	△83.3	△144	—	△134	—	△133	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年11月期第1四半期	△4.96	—
23年11月期第1四半期	△13.37	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第1四半期	2,875	—	907	—	31.5	—
23年11月期	2,563	—	956	—	37.3	—

(参考) 自己資本 24年11月期第1四半期 907百万円 23年11月期 956百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年11月期	—	—	—	0.00	0.00
24年11月期	—	—	—	—	—
24年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	750	113.1	20	—	30	—	20	—	2.00
通期	1,800	49.3	50	—	70	—	40	—	4.00

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年11月期1Q	10,035,647 株	23年11月期	10,035,647 株
② 期末自己株式数	24年11月期1Q	27,035 株	23年11月期	24,899 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年11月期1Q	10,010,265 株	23年11月期1Q	10,011,423 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な手続に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付書類】P2.「業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) セグメント情報等	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6
5. 補足情報	6
(1) 生産、受注及び販売の状況	6
(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社の売上高に関しましては、当社の主製品である油圧プレスが、形状、能力、機能のほか納期、一台当たりの金額もそれぞれ異なる個別受注生産であり、月単位での売上は一定しておりません。また、当社製品が大型プレス機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレを生じてしまうのが当社の事業の特性であります。

このような事業の特性を持つ当社におきまして、当第1四半期累計期間の売上は、海外向け大型製品の売上が寄与し前年同四半期1億10百万円を上回る3億29百万円を計上できました。

利益面につきましては、原価低減を始め、人件費等諸経費全般に亘り削減に努めてまいりました結果、当第1四半期累計期間の損益は、前年同四半期純損失1億33百万円をかなり縮小できたものの、引き続き利益に貢献する物件が少なく、不本意ながら当第1四半期純損失は49百万円となりました。

なお、受注状況につきましては、現在回復傾向にあり、当第1四半期累計期間の受注高は、前年同期1億26百万円を上回る3億37百万円を確保でき、受注残高につきましても、前年同期末5億79百万円を上回る7億35百万円を確保でき、今後の売上増加に期待をにかけているところであります。

今後につきましては、前年度開発・納入し、好評を博している新製品「新型リングローリングミル」の引き合いが国内を中心に活発化の様相を見せ、プレス製品も海外を中心に10億円台に迫る引き合いが浮上しており、これらの成約に向け全社員一丸となって努めているところであり、同時に更なるコスト削減をも視野に入れ、業績向上に向け努力していく所存であります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の財政状態につきましては、資産合計は、前事業年度末に比べ、3億11百万円増加し、28億75百万円となりました。これは主として、固定資産が18百万円減少しましたが、現金及び預金が2億67百万円増加したことによります。

負債合計は、前事業年度末に比べ、3億61百万円増加し、19億68百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が32百万円減少したものの短期借入金が増加したことによります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ、利益剰余金が49百万円減少し、9億7百万円となりました。

尚、自己資本比率は、前事業年度末(37.3%)には及びませんでした。30%台(31.5%)の水準を維持しております。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点での業績予想につきましては、平成24年1月17日に発表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」の適用

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,306,385	1,573,594
受取手形及び売掛金	321,363	388,468
原材料	21,261	19,148
仕掛品	26,849	20,410
その他	22,080	26,126
貸倒引当金	△2,600	△2,000
流動資産合計	1,695,339	2,025,747
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	316,200	310,833
その他(純額)	488,095	477,321
有形固定資産合計	804,295	788,154
無形固定資産	40,576	37,295
投資その他の資産	23,584	24,532
固定資産合計	868,457	849,982
資産合計	2,563,796	2,875,730
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	441,570	408,815
短期借入金	813,651	1,192,251
リース債務	16,745	16,745
未払法人税等	8,650	2,216
前受金	54,310	104,157
賞与引当金	—	17,300
その他	63,417	29,552
流動負債合計	1,398,344	1,771,038
固定負債		
退職給付引当金	73,670	66,008
リース債務	35,312	31,126
その他	100,120	100,495
固定負債合計	209,103	197,629
負債合計	1,607,447	1,968,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	453,025	403,410
自己株式	△4,010	△4,235
株主資本合計	956,171	906,331
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	177	730
評価・換算差額等合計	177	730
純資産合計	956,348	907,061
負債純資産合計	2,563,796	2,875,730

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)
売上高	110,177	329,027
売上原価	195,061	315,225
売上総利益又は売上総損失(△)	△84,883	13,802
販売費及び一般管理費	59,827	68,113
営業損失(△)	△144,711	△54,310
営業外収益		
受取利息	23	32
受取賃貸料	15,588	15,588
その他	5,270	2,260
営業外収益合計	20,881	17,880
営業外費用		
支払利息	3,637	4,088
不動産賃貸費用	7,109	7,057
その他	57	636
営業外費用合計	10,804	11,782
経常損失(△)	△134,633	△48,212
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,000	—
特別利益合計	1,000	—
税引前四半期純損失(△)	△133,633	△48,212
法人税、住民税及び事業税	238	1,402
法人税等合計	238	1,402
四半期純損失(△)	△133,871	△49,614

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しておりますので、以下に関連情報につき記載いたします。

[関連情報]

1. 製品及びサービスに関する情報

前第1四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年2月28日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	108,641	1,536	110,177

当第1四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年2月29日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	325,989	3,038	329,027

2. 地域に関する情報

前第1四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年2月28日)

(単位:千円)

日本	アジア	米国	合計
46,792	62,335	1,050	110,177

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

当第1四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年2月29日)

(単位:千円)

日本	アジア	合計
86,128	242,899	329,027

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第1四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年2月28日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
KIA MOTORS GEORGIA	38,200
㈱ニイガタマシンテクノ	17,380
DONGKUK STEEL MILL CO., LTD.	16,450

当第1四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年2月29日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
HYUNDAI STEEL COMPANY	146,450
KIA MOTORS COMPANY	92,870

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報]

前第1四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年2月28日)

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年2月29日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況
製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

製品別		前第1四半期累計期間 (第111期)		当第1四半期累計期間 (第112期)		増 減	
		金額	%	金額	%	金額	%
製 品 売 上 高	プレ ス	108,641	98.6	325,989	99.1	217,348	200.1
	その他の機械工事	1,536	1.4	3,038	0.9	1,502	97.8
	合 計	110,177	100.0	329,027	100.0	218,850	198.6
	(うち輸出)	(63,385)	(57.5)	(242,899)	(73.8)	(179,514)	(283.2)
受 注 高	プレ ス	124,586	98.8	325,853	96.4	201,267	161.5
	その他の機械工事	1,516	1.2	12,138	3.6	10,622	700.7
	合 計	126,102	100.0	337,991	100.0	211,889	168.0
受 注 残 高	プレ ス	561,049	96.8	679,095	92.4	118,046	21.0
	その他の機械工事	18,740	3.2	55,950	7.6	37,210	198.6
	合 計	579,789	100.0	735,045	100.0	155,256	26.8

(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移

設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。